統計法に基づく一般統計調査

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

労働経済動向調査
労働経済動向調査票
（平成25年11月調査）

㊙ 厚生労働省

（提出期限11月７日まで）

この調査票に記入された事項については、個別企業の秘密を守り、統計以外の目的に用いることは絶対にありませんので、ありのままをご記入ください。

（問い合わせ・提出先）

厚生労働省大臣官房統計情報部
雇用・賃金福祉統計課労働経済第二係
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
中央合同庁舎第5号館
電 話 03(5253)1111 内線7614, 7624

政府統計コード
調査対象者ＩＤ
初期確認コード

事業所一連番号 | | | | | | | |
1 2 3

記入担当者		
	所属課名	
	電　話	
	氏　名	

あて先、事業所名等に間違いがありました場合です。訂正書きでご訂正ください。

（注意） 1　本社、支社、工場及び営業所等はそれぞれ別の事業所となりますので、以下の項目には、**貴事業所の分について記入してください。**

2　回答欄が 1 2 3 の場合には、その該当する番号を○で囲んでください。　例 1 2 3

企業の常用労働者数

貴事業所の属する企業（同一企業）の本社、支社、工場、営業所等に個別の**常用労働者数（注）の合計**です。該当する番号を必ず○で囲んでください。

	1,000人以上	300～999人	100～299人	30～99人
A	1	2	3	4

（注）次のいずれかに該当する労働者の数を計上してください。
① 期間を定めずに、又は１か月を超える期間を定めて雇われている者
② 日々又は１か月以内の期間を定めて雇われている者で、前２か月にそれぞれ18日以上雇われた者
なお、労働者派遣法に基づいて派遣元事業所から、貴事業所に派遣されている者は含みません。

Ⅰ　生産・売上等の動向

〔貴事業所が本社で、管理事務のみの場合は、次問Ⅱからお答えください。〕

生産・売上額等の対前期増減（見込）状況について比較し、該当する番号を１つ選んでください。
また、その増減の主な理由についても、該当する番号を１つ選んでください。

（製造業では生産額、金融業，保険業では経常利益、それ以外の産業では売上高（収入金額）のいずれも３か月の合計で比較してください。）

	期間		増加	ほぼ同じ	減少	主な理由：主として季節的要因による	季節的要因もあるが、それに加えて景気の変動による	主として景気の変動による	その他電力・エネルギー供給の制約等	
5	平成25年７～９月は、４～６月に比べ	（実績）	1	2	3	1	2	3	4	8
6	平成25年10～12月は、７～９月に比べ	（見込）	1	2	3	1	2	3	4	9
7	平成26年１～３月は、平成25年10～12月に比べ	（見込）	1	2	3	1	2	3	4	10

Ⅱ　雇用、労働時間の動向

１　所定外労働時間の対前期増減（見込）状況

各期の所定外労働時間を比較し、該当する番号を１つ選んでください。

	期間		増加	ほぼ同じ	減少
11	平成25年７～９月は、４～６月に比べ	（実績）	1	2	3
12	平成25年10～12月は、７～９月に比べ	（見込）	1	2	3
13	平成26年１～３月は、平成25年10～12月に比べ	（見込）	1	2	3

SAMPLE

2　労働者数の対前期増減（見込）状況

該当する区分の労働者について各時期ごとの労働者数を比較し、該当する番号を１つ選んでください。
なお、比較する両方の時期に労働者がいない場合は無記入にしてください。

	労働者の区分		時　　期	増加	ほぼ同じ	減少
14	常用労働者		平成25年９月末現在の状況は、６月末現在に比べ　（実績）	1	2	3
15			平成25年12月末現在の状況は、９月末現在に比べ　（見込）	1	2	3
16			平成26年３月末現在の状況は、平成25年12月末現在に比べ　（見込）	1	2	3
17		正社員等(注1)	平成25年９月末現在の状況は、６月末現在に比べ　（実績）	1	2	3
18			平成25年12月末現在の状況は、９月末現在に比べ　（見込）	1	2	3
19			平成26年３月末現在の状況は、平成25年12月末現在に比べ　（見込）	1	2	3
20		臨時(注1)	平成25年９月末現在の状況は、６月末現在に比べ　（実績）	1	2	3
21			平成25年12月末現在の状況は、９月末現在に比べ　（見込）	1	2	3
22			平成26年３月末現在の状況は、平成25年12月末現在に比べ　（見込）	1	2	[illegible]
23		パートタイム(注1)	平成25年９月末現在の状況は、６月末現在に比べ　（実績）	1	2	[illegible]
24			平成25年12月末現在の状況は、９月末現在に比べ　（見込）	[illegible]	2	3
25			平成26年３月末現在の状況は、平成25年12月末現在に比べ　（見込）	1	[illegible]	3
26	派遣労働者(注2)		平成25年９月末現在の状況は、６月末現在に比べ　（実績）	[illegible]	2	[illegible]
27			平成25年12月末現在の状況は、９月末現在に比べ　（見込）	[illegible]	2	3
28			平成26年３月末現在の状況は、平成25年12月末現在に比べ　（見込）	1	2	3

（注２）派遣労働者…労働者派遣法に基づく派遣事業所から貴事業所に派遣されている者をいい

〔（注１）常用労働者の区分〕

正社員等…雇用期間を定めないで雇用されている者または１年以上の期間の雇用契約を結んで雇用されている者をいいます。なお、下記のパートタイムは除いてください。

臨時…１か月以上１年未満の期間を定めて雇用されている者及び期間を限って季節的に働いている者をいいます。よって、１か月未満の雇用契約の者は除かれます。なお、下記のパートタイムは除いてください。

パートタイム…１日の所定労働時間又は１週間の所定労働日数が貴事業所の正社員のそれより短い者をいいます。

〔（注３）職種の区分〕

管理…課以上の組織の管理に従事する者。

事務…課長等管理職の指導、監督をうけて事務に従事する者（電話応接事務員を含む）。

技術…高度の専門的知識を応用し、技術的な業務、研究等に従事する者。

販売…商品、証券などの売買・営業、保険外交などに従事する者。

サービス…調理・接客・給仕など個人に対するサービスに従事する者。

輸送・機械運転…鉄道、自動車などで運転に従事する者及び車掌、並びに定置機関・機械及び建設機械を操作する仕事に従事する者。

技能工…原材料の加工、各種機械器具の組み立て、修理、印刷、製本、建設機械を用いない建設作業などに従事する者のうち高度の熟練、判断力、責任を要する作業を行う者。

単純工…上記「技能工」と同じ作業に従事しているが技能などの修得を要しない簡単な作業、単純な筋肉労働に従事する者。

SAMPLE

3　常用労働者の中途採用の実績及び予定

貴事業所では中途採用の実績（予定）がありますか。「**あり**」の場合、**雇用形態別、職種の区分**(注3)**別に**採用の実績（予定）について**期別に**該当する番号を**すべて**○で囲んでください。

	期　　間	あり	雇用形態			職　　種							なし	未定
			正社員等	臨時	パートタイム	管理・事務	専門・技術	販売	サービス	輸送・機械運転	技能工	単純工		
29	平成25年７～９月　（実績）	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	
30	平成25年10～12月　（予定）	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13
31	平成26年１～３月　（予定）	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13

Ⅲ　常用労働者数、労働者の過不足感及び未充足求人数

1　11月１日現在の貴事業所の常用労働者数を記入してください。

	貴事業所の常用労働者数 ※
32	千　　人

※　**貴事業所の常用労働者数**
同一の場所にある工場や店舗などを単位とし、別の場所にある支店や工場は含めない人数を記入してください。

2　該当する区分の労働者について11月１日現在の状況に該当する番号を１つ選んで○で囲んでください。
なお、労働者がいない区分は無記入にしてください。

	区分		過剰		適当	不足	
			おおいに過剰	やや過剰		やや不足	おおいに不足
33	労働者の区分	常用労働者	1	2	3	4	5
34		正社員等	1	2	3	4	5
35		臨時	1	2	3	4	5
36		パートタイム	1	2	3	4	5
37		派遣労働者(注4)	1	2	3	4	5
38	職種	管理	1	2	3	4	5
39		事務	1	2	3	4	5
40		専門・技術	1	2	3	4	5
41		販売	1	2	3	4	5
42		サービス	1	2	3	4	5
43		輸送・機械運転	1	2	3	4	5
44		技能工	1	2	3	4	5
45		単純工	1	2	3	4	5

（注４）**派遣労働者**
労働者派遣法に基づいて派遣元事業所から貴事業所に派遣されている者をいいます。

3　貴事業所には11月１日現在、未充足求人があり[illegible]。[illegible]場合に[illegible]人数を記入してください。
ない場合は、０と記入してください。

	貴事業所の未充足求人数 ※
46	千　　人

※　**未充[illegible]**
[illegible]所に[illegible]る欠員であり、仕事があるにもかかわらず、その仕事に従事[illegible]がい[illegible]状態を補充するために行っている求人のことであり、[illegible]問い[illegible]ません。
[illegible]には、事業所の欠員の補充を本社等に要請する場合などでも[illegible]事業所が欠員を補充するために行っている求人であれば、その求[illegible]を[illegible]してください。

（注５）本設問は、Ⅲの２において、「過剰」（おおいに過剰、やや過剰）、「適当」、「不足」（やや不足、おおいに不足）のいずれを回答したかにかかわらず、すべての事業所を対象としています。

Ⅳ　雇用調整等の実施状況[illegible]

貴事業所では下記の措置を実施し[illegible]か。または予定がありますか。**期別に**該当する部分を**すべて**○で囲んでください。

なお、該当がない場合には必ず「実施していないまたは予定がない」の14を○で囲んでください。

区分		平成25年７～９月（実績）	平成25年10～12月（予定）	平成26年１～３月（予定）
実施したまたは予定がある	残業規制	1	1	1
	休日の振替、夏期休暇等の休日・休暇の増加	2	2	2
	臨時、パートタイム労働者の再契約停止・解雇	3	3	3
	新規学卒者の採用の抑制・停止	4	4	4
	中途採用の削減・停止	5	5	5
	配置転換	6	6	6
	出向	7	7	7
	一時休業（一時帰休）	8	8	8
	希望退職者の募集、解雇	9	9	9
	操業時間・日数の短縮	10	10	10
	賃金等労働費用の削減	11	11	11
	下請・外注の削減	12	12	12
	派遣労働者の削減	13	13	13
実施していないまたは予定がない		14	14	14
		47	48	49

SAMPLE

Ⅴ　平成26年新規学卒者の採用内定状況（平成25年11月1日現在（１回目））(注8)

貴事業所では、平成26年新規学卒者(注6)の採用内定（貴事業所分）を行いましたか。**学歴別に**該当する番号を１つ選んで○で囲んでください。

なお、本社等で採用する新規学卒者のうち貴事業所に配属する予定の者がある場合は、わかる範囲で学歴別に貴事業所の採用内定に含めてお答えください。

	学　歴		採用内定（配属予定）の有無	
			有	無
50	高　校　卒		1	2
51	高専・短大卒		1	2
52	大学卒	文科系	1	2
53		理科系	1	2
54	大　学　院　卒		1	2
55	専修学校卒(注7)		1	2

（注６）「平成26年新規学卒者」とは、平成26年３月卒業予定者または概ね卒業後１年以内の者を新規学卒者とほぼ同等の条件で平成26年度に採用する者をいいます。

（注７）「専修学校」とは、学校教育法第124条に規定する学校で、通常、専門学校と呼ばれている学校です。例えば、○○情報処理専門学校、○○デザイン専門学校等が該当します。

（注８）本設問に係る調査は、今回11月調査（平成25年11月1日現在（１回目））と次回２月調査（平成26年２月１日現在（２回目））の２回行います。

Ⅵ　事業の見直しと雇用面での対応状況

1　貴事業所では、過去１年間（平成24年11月～平成25年10月）において事業の見直し（拡大・縮小・合理化等）を実施しましたか。

また、今後１年間（平成25年11月～平成26年10月）に実施する予定がありますか。**時期別に**該当する番号を１つ選んで○で囲んでください。

区　　分	過去１年間	今後１年間
実施した(する予定)	1	1
実施していない(しない予定)	2	2
その他(検討中)		3
	56	57

いずれかの[illegible]て「実施した（する予定）」を選択した事業所は以下[illegible]の設問[illegible]お答えください。

設問[illegible]終わりです

2　実施した(する予定)事業の見直しの方法は何ですか。**時期別に**該当する番号を**すべて**○で囲んでください。

区　　分	過去[illegible]間	[illegible]年間
新規部門（市場）への進出	01	01
製品・サービスの高付加価値化	[illegible]	02
製品・サービスの生産・提供システムの見直し	[illegible]	03
製品数の削減、サービスの簡素化	[illegible]	04
海外での生産・販売の開始・拡大	05	05
海外からの原材料・部品等の購入の拡大	06	06
省力化投資の推進（機械化等）	07	07
組織再編成による管理事務部門の縮小	08	08
不採算事業部門の縮小	09	09
その他	10	10
	58	59

事業の見直しに伴い雇用面でどのような対応をとりましたか。また、とる予定ですか。**時期別に**該当する番号を**すべて**○で囲んでください。

区　　分	過去１年間	今後１年間
新規学卒採用の拡大	01	01
新規学卒採用の抑制	02	02
中途採用の実施・拡大	03	03
中途採用の抑制	04	04
臨時・パートタイム労働者の割合の拡大	05	05
臨時・パートタイム労働者の割合の縮小	06	06
派遣労働者など外部人材の受入・増加	07	07
派遣労働者など外部人材の縮小・削減	08	08
配置転換	09	09
出向	10	10
教育訓練の充実・拡大等、社内人材の育成	11	11
賃金制度の見直し	12	12
労働時間の短縮	13	13
希望退職者の募集、解雇等による従業員数の削減	14	14
その他	15	15
対応なし	16	16
	60	61

SAMPLE

ご多忙中ご協力いただきありがとうございました。同封の返信用封筒をご使用のうえ、できるだけお早目にご提出いただきますようお願いいたします。**（提出期日11月７日までに必着）**

厚生労働省大臣官房統計情報部 雇用・賃金福祉統計課労働経済第二係　　電話 03(5253)1111　内線 7614・7624